

園芸市場情報

平成25年12月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

12月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

連載 第71回 特ダネ・花前線 P13

連載 第78回 やっちゃんば閑話
「市場で安くても店頭は高い？」 P16

<今月の1枚>

＊＊採れたて、新鮮、今が旬！千葉県秋冬野菜出陣式＊＊

JA全農ちばをはじめとする生産者団体と県が一丸となって、本格出荷を迎える秋冬野菜の出陣式を、11月6日東京都中央卸売市場大田市場で行いました。

今年は、明日の千葉県農業を支える若手生産者が、野菜づくりへの想いをお客様に伝え、最後は森田知事の発声による「出陣のときの声」を上げ、必勝の願いのもと秋冬期の商戦へ突入しました。



CONTENTS (目次)

I 青果情報

- 01 11月(中旬まで)の経過
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
 04 12月の見通し
 05 品目別生産出荷概況
 05 特集「冬春トマト」
 06 だいこん、にんじん
 07 キャベツ類、ほうれんそう
 08 ねぎ、レタス類
 09 きゅうり、トマト

II 花き情報

- 10 11月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)
 11 12月の見通し
 11 カーネーション、日本水仙
 12 ストック、千両
 13 特ダネ・花前線
 (1) Photoレポート in 大田市場
 (2) 江戸花藝開催一葛西市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 15 10月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 16 「市場で安くても店頭は高い？」

V 首都圏掲示板

- 17 「元気な千葉をアピール！千葉県秋冬野菜出陣式」
 「3産地合同！千葉県産秋冬にんじん試食宣伝」
 「LinQもPR！福岡県知事トップセールス」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 11月（中旬）までの経過

野菜類

気 象	本県（千葉市）の11月上中旬の気象データでは、平均気温13.8℃（平年比-0.4℃）と平年並、日照時間は107時間（平年95時間）と平年より大幅に多く、降水量は18mm（平年68mm）と平年より大幅に少なかった。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、北海道、東北産から関東産へほぼ切り替わり、本県産も日々増加した。 台風や低温・乾燥の影響により、「だいこん」「にんじん」「キャベツ類」「ほうれんそう」「きゅうり」「かぶ」「かんしょ」等、多くの品目が前年よりも減少した。 結果、入荷量は11月上中旬で82,334t（前年比93.6%）と前年よりかなり少なくなった。
相 場	野菜類全体の品薄感から、前年よりも大幅な高値となった品目が多く、結果として、価格は11月上中旬計で246円/kg（前年比124.5%）と前年に比べ大幅な高値となった。

果実類

入荷量	「みかん類」「りんご類」「かき類」を中心に出回った。 生育順調な「みかん類」は多かった前年並みであった。一方、生育不良により、「りんご類」は少なかった前年よりもやや減少、「かき類」は多かった前年より大幅に減少し、両者とも平年より大幅に少なくなった。 結果として、入荷量は、11月上中旬計で、29,432t（前年比89.8%）と前年より大幅に少なかった。
相 場	果実類全体の品薄感から、入荷が前年並みの「みかん類」はやや高値で推移し、生育不良の「りんご類」や「かき類」は前年よりも大幅な高値となった。 結果として、11月上中旬計で286円/kg（前年比122.5%）と前年よりも大幅な高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成25年10月下旬～11月上旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	10月下旬				11月上旬				11月中旬				11月上中計			
		開市日数		本年9日・前年8日		開市日数		本年7日・前年8日		開市日数		本年8日・前年7日		開市日数		本年15日・前年15日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	52,026	109.4	226	115.6	39,081	85.3	245	123.9	43,253	102.6	247	125.0	82,334	93.6	246	124.5
だいこん	全国	5,290	117.4	112	159.2	3,809	82.2	89	134.9	4,531	104.1	94	166.9	8,340	92.8	92	149.6
	千葉	1,925	88.5	110	156.6	2,057	68.3	90	136.7	2,657	89.0	93	168.0	4,714	78.6	92	151.3
にんじん	全国	3,422	108.5	126	143.3	2,272	75.8	138	151.5	2,036	88.0	165	154.7	4,308	81.1	151	154.0
	千葉	20	565.0	169	145.7	174	61.0	161	138.5	959	97.7	178	151.9	1,133	89.5	176	149.9
はくさい	全国	5,811	123.5	72	130.4	3,878	87.0	79	156.7	5,062	122.2	84	212.9	8,940	104.0	82	181.4
キャベツ類	全国	5,610	115.3	103	228.6	4,291	89.2	96	203.6	4,642	100.5	112	238.2	8,934	94.7	104	221.6
	千葉	1,543	96.8	109	230.7	1,876	86.6	99	197.5	1,952	98.7	113	227.7	3,828	92.4	106	212.7
ほうれんそう	全国	479	82.0	610	124.1	385	66.2	640	142.0	417	75.0	648	152.1	802	70.5	644	146.9
	千葉	34	64.4	486	132.3	30	47.7	528	154.3	42	55.9	541	170.1	72	52.1	535	162.7
ねぎ	全国	2,293	113.3	282	107.2	2,105	105.0	255	91.9	2,070	113.5	274	97.0	4,175	109.1	264	94.5
	千葉	27	86.7	273	99.0	40	63.7	260	92.8	81	79.0	291	99.7	121	73.2	281	97.7
レタス類	全国	2,925	90.0	183	145.8	2,218	90.9	255	145.2	2,393	117.3	249	134.8	4,611	102.9	252	140.1
	千葉	12	62.9	289	140.8	12	56.3	268	111.0	29	83.0	276	124.9	41	72.7	273	119.5
きゅうり	全国	1,659	91.0	480	154.0	1,306	77.0	572	158.3	1,618	101.2	438	130.1	2,924	88.7	498	142.5
	千葉	88	93.7	457	157.3	80	78.3	557	159.3	139	92.9	439	131.6	219	87.0	482	141.8
なす	全国	668	68.6	483	178.5	604	76.9	473	149.6	607	98.8	443	122.3	1,212	86.5	458	136.2
	千葉	9	96.4	455	169.6	5	84.0	492	170.5	6	125.4	479	134.1	11	101.4	486	152.9
トマト	全国	2,111	116.4	429	72.1	1,589	110.4	424	71.8	1,502	88.8	475	77.5	3,091	98.8	449	74.5
	千葉	445	108.0	407	73.4	293	116.0	393	77.2	296	128.0	409	71.9	589	121.8	401	74.6
ピーマン	全国	697	102.9	331	137.3	478	72.3	544	251.6	603	94.9	472	222.2	1,081	83.4	504	235.1
	千葉	5	126.8	447	168.4	2	111.1	568	185.2	4	132.9	453	144.8	6	123.7	497	160.1
さといも	全国	486	98.9	257	125.0	428	82.6	246	122.5	443	101.7	243	120.6	871	91.3	245	121.6
	千葉	68	80.9	213	136.8	63	76.1	230	123.8	62	97.1	227	125.0	125	85.2	228	124.2
ばれいしょ類	全国	3,480	121.5	101	118.0	2,701	90.3	104	121.3	2,806	109.0	106	122.4	5,507	98.9	105	121.9
たまねぎ	全国	4,380	120.0	108	150.9	3,270	83.6	112	158.5	3,481	97.1	119	170.8	6,751	90.0	116	164.7
生しいたけ	全国	345	111.3	930	114.3	253	82.2	924	111.1	284	111.8	918	103.7	538	95.6	921	107.6
かぼちゃ	全国	1,536	94.0	109	146.7	1,053	76.2	159	180.8	1,097	75.9	161	161.7	2,149	76.0	160	170.5
さやえんどう	全国	12	78.4	1,071	117.8	13	55.3	1,080	125.5	22	82.7	1,015	106.5	34	69.9	1,039	114.2
かんしょ	全国	1,215	106.5	169	107.3	825	77.2	189	116.0	1,077	96.7	207	125.9	1,902	87.2	199	121.7
	千葉	667	100.0	142	112.8	403	69.1	165	118.7	534	82.3	183	136.8	937	76.1	175	128.7
かぶ	全国	639	101.9	126	105.7	545	85.5	141	124.0	549	90.0	150	132.9	1,094	87.7	145	128.4
	千葉	425	96.1	129	106.5	366	81.5	148	123.4	383	84.1	155	130.6	749	82.8	152	127.0
ごぼう	全国	382	83.5	235	109.8	357	70.4	224	109.2	436	95.3	220	111.7	793	82.2	222	110.2
	千葉	3	100.8	291	91.6	1	89.5	436	90.6	1	134.4	492	79.5	2	106.2	463	86.9
こまつ菜	全国	392	112.3	351	127.0	279	79.5	379	144.3	282	93.1	440	162.2	562	85.8	410	153.6
	千葉	34	86.1	326	126.6	23	74.1	371	148.3	25	113.8	396	149.1	48	90.6	384	149.6
こねぎ	全国	133	95.9	869	114.5	100	69.0	901	131.2	104	80.4	987	154.0	203	74.4	945	142.1
わけぎ	全国	9	126.0	571	95.9	7	91.9	605	103.4	8	118.8	637	121.6	15	105.2	623	112.2
糸みつば	全国	58	100.8	373	105.2	47	75.6	395	129.8	51	106.2	468	145.3	97	88.9	433	138.7
しゅんぎく	全国	69	96.5	874	123.0	66	72.5	776	126.2	97	90.8	734	145.5	163	82.3	751	135.2
	千葉	11	81.4	911	128.0	14	67.4	794	124.8	28	90.4	744	151.3	42	81.1	761	138.3
にら	全国	294	106.3	567	142.1	234	82.5	656	154.0	264	109.5	692	150.2	498	94.9	675	152.7
セルリー	全国	329	114.4	253	118.3	257	91.5	240	102.7	338	123.8	227	109.1	595	107.4	232	105.3

品目	産地	10月下旬				11月上旬				11月中旬				11月上中計			
		開市日数 本年9日・前年8日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年15日・前年15日			
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	112	99.3	214	106.8	93	65.7	240	118.7	113	88.7	245	126.5	206	76.6	243	122.5
ブロッコリー	全国	759	87.9	358	113.2	747	93.9	332	105.6	710	85.3	376	124.1	1,457	89.5	354	114.5
サラダ菜	全国	39	111.2	384	131.2	29	81.1	457	157.5	32	117.1	586	176.2	61	96.9	526	170.2
	千葉	17	105.6	349	136.3	11	71.5	407	172.1	12	100.5	538	194.3	23	84.3	476	187.2
パセリ	全国	32	120.5	870	88.0	28	97.1	716	85.0	31	119.1	687	86.4	59	107.6	701	85.5
	千葉	16	110.5	822	92.2	15	88.3	634	82.1	20	106.1	565	86.3	36	97.7	595	83.7
チンゲンサイ	全国	178	98.5	302	146.6	132	74.7	323	166.7	147	96.5	325	154.2	279	84.8	324	160.7
エンダイブ	全国	8	98.8	495	120.0	6	84.2	641	155.5	8	122.6	627	137.9	14	101.5	633	146.9
ミニトマト	全国	711	181.2	654	64.6	469	111.0	677	59.6	541	129.4	670	80.3	1,010	120.1	673	68.3
	千葉	125	313.2	488	51.5	61	185.9	630	55.7	50	120.2	702	88.9	111	149.3	662	70.4
とうもろこし	全国	6	170.2	233	76.6	2	54.5	341	172.4	1	129.8	327	78.1	3	71.3	336	135.7
いんげん	全国	98	61.4	954	151.5	89	60.7	1,037	165.0	95	100.2	904	117.2	184	76.2	968	141.5
えだまめ	全国	28	90.2	888	139.1	9	108.9	1,007	125.3	12	112.8	1,051	112.1	20	111.1	1,032	117.4
やまといも	全国	70	99.0	498	110.3	51	66.0	514	110.0	74	110.8	544	117.2	125	86.8	532	114.1
	千葉	41	81.2	494	116.8	30	61.5	495	112.6	47	109.1	529	118.4	76	83.9	516	116.4
根しょうが	全国	167	108.2	404	107.2	128	85.3	401	104.0	131	93.1	408	105.0	259	89.1	404	104.5
マッシュルーム	全国	43	121.4	898	106.8	34	92.4	964	109.6	39	113.1	955	105.0	74	102.4	960	107.3
外国産	—	1,119	117.4	410	103.8	995	94.7	369	105.9	1,148	110.2	325	106.7	2,143	102.4	345	105.8
果実総量	—	16,930	96.8	259	118.3	13,053	77.6	282	119.0	16,379	102.7	290	116.6	29,432	89.8	286	118.0
みかん類	全国	6,488	114.1	186	112.0	4,885	80.3	233	106.0	8,183	115.8	251	106.1	13,068	99.4	244	106.7
(ハウスみかん)	全国	1	68.4	396	165.6	0	15.1	412	100.6	1	788.0	127	30.2	1	132.7	154	37.6
かんきつ類	全国	445	106.5	167	115.4	322	92.2	197	106.6	357	114.1	252	102.9	679	102.6	226	106.0
りんご類	全国	2,652	108.7	249	111.2	2,000	84.6	270	118.5	2,706	103.7	281	111.9	4,706	94.6	277	115.1
(ふじ)	全国	116	134.8	258	105.5	743	117.1	309	113.1	1,941	114.4	291	106.4	2,684	115.1	296	108.2
いちご類	全国	25	72.9	2,402	133.5	77	108.6	1,863	102.0	186	137.4	1,697	101.5	263	127.5	1,745	101.2
メロン類	全国	293	121.7	523	125.6	215	103.1	544	85.7	267	112.1	537	88.8	482	107.9	540	87.3
	千葉	8	104.6	525	122.6	5	73.1	519	78.6	5	150.1	514	70.3	10	97.7	517	75.6
(アールスメロン)	全国	199	106.2	613	136.0	172	97.1	581	86.3	204	112.4	577	87.9	376	104.9	579	87.1
	千葉	8	106.1	525	121.5	5	73.1	519	78.6	5	148.9	513	70.1	10	97.4	516	75.5
すいか類	全国	81	123.5	211	94.1	46	96.0	222	97.5	49	123.8	253	109.5	96	108.6	238	103.8
	千葉	1	144.2	188	120.9	0	14.2	190	129.5	1	—	196	—	1	0.4	194	2.6
なし(豊水)	全国	3	18.3	134	85.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
なし(新高)	全国	353	64.4	267	121.3	87	62.1	259	127.0	22	40.4	281	135.6	110	55.9	263	128.6
	千葉	0	1.1	173	109.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
もも	全国	1	29.9	450	81.4	0	74.9	75	16.4	0	85.5	966	102.3	0	80.5	580	81.0
ぶどう類	全国	580	83.2	736	113.5	277	67.5	751	109.4	204	100.0	747	111.0	481	78.3	749	109.9
くり	全国	91	66.6	694	120.3	47	62.8	799	119.2	28	119.2	889	122.5	74	76.4	832	121.8
かき類	全国	2,379	74.3	273	151.4	2,150	73.7	274	150.9	1,639	92.9	276	141.6	3,789	80.9	275	147.3
外国産	—	1,932	87.1	179	134.0	1,500	72.7	183	136.3	1,525	83.3	183	134.4	3,025	77.7	183	135.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 12月の見通し

野菜類

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

今年の入荷量は、台風や豪雨に加え、昨年と同様に急激な低温、曇天の影響で、多くの品目で少なかった前年並となります。

価格については、品薄感から、前年と同様に高値基調となり、特に「にんじん」「かぶ」は前年を大幅に上回る予想です。

果実類

「みかん類」「りんご類」「いちご類」が中心に出回ります。

入荷量は、前年裏年であった「みかん類」が前年をさらに下回り、「いちご類」が少なかった前年をやや上回り、「りんご類」少なかった前年を下回るなど、全体的に不作傾向で、全体の入荷量は前年をかなり下回る見込みです。

価格は、前年に比べると各品目まちまちですが、一様に平年よりは高く、全体では前年、平年を上回る見込みです。

()は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	14,050	13,297	105.7	13,018	80	82	98.1	63	5,594	42.1
にんじん	8,500	8,866	95.9	8,869	150	124	121.2	107	6,878	77.6
かぶ	1,600	1,773	90.2	2,206	150	129	116.0	104	1,403	79.1
キャベツ類	13,850	13,729	100.9	13,233	80	79	101.1	79	3,411	24.8
ほうれんそう	1,400	1,372	102.1	1,774	650	634	102.5	418	237	17.3
ねぎ	6,350	6,382	99.5	6,438	250	261	95.6	230	1,481	23.2
レタス類	6,750	6,643	101.6	7,526	250	396	63.1	243	304	4.6
きゅうり	4,350	4,351	100.0	4,688	470	537	87.6	441	822	18.9
トマト	4,900	4,865	100.7	4,802	450	450	100.1	400	413	8.5
かんしょ	3,450	3,643	94.7	3,414	170	157	108.3	177	2,090	57.4
ばれいしょ	8,850	9,217	96.0	8,157	110	94	116.7	114	5	0.1
さといも	1,980	2,004	98.8	1,970	235	230	102.1	232	433	21.6
普通みかん	17,300	18,096	95.6	18,827	260	262	99.2	224	0	0.0
りんご(ふじ)	4,800	5,258	91.3	5,645	280	256	109.5	240	0	0.0
いちご類	2,300	2,213	103.9	2,806	1,900	2,016	94.2	1,579	20	0.9

前年比10%以上

前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

冬春トマト

産地	24年12月 入荷量(※)	24年12月 シェア率
熊本	2,268 t	48.0 %
愛知	979 t	20.7 %
千葉	413 t	8.8 %
栃木	407 t	8.6 %

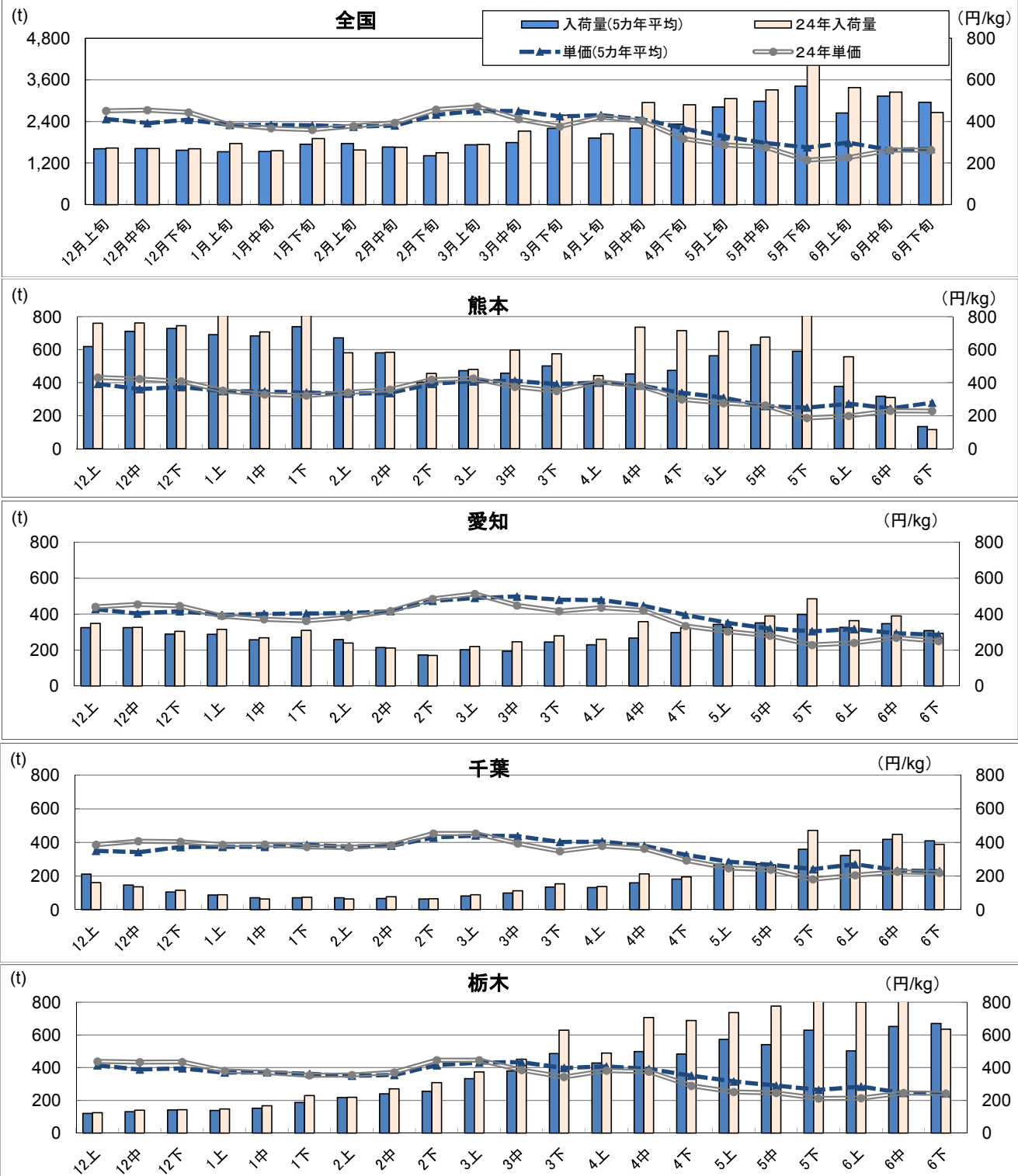
※東京都中央卸売市場取扱実績(青果物情報センター)

冬春トマトの12月の状況

12月から6月に入荷するトマトは「冬春トマト」に区分され、その中心産地は熊本県、愛知県、千葉県、栃木県です。

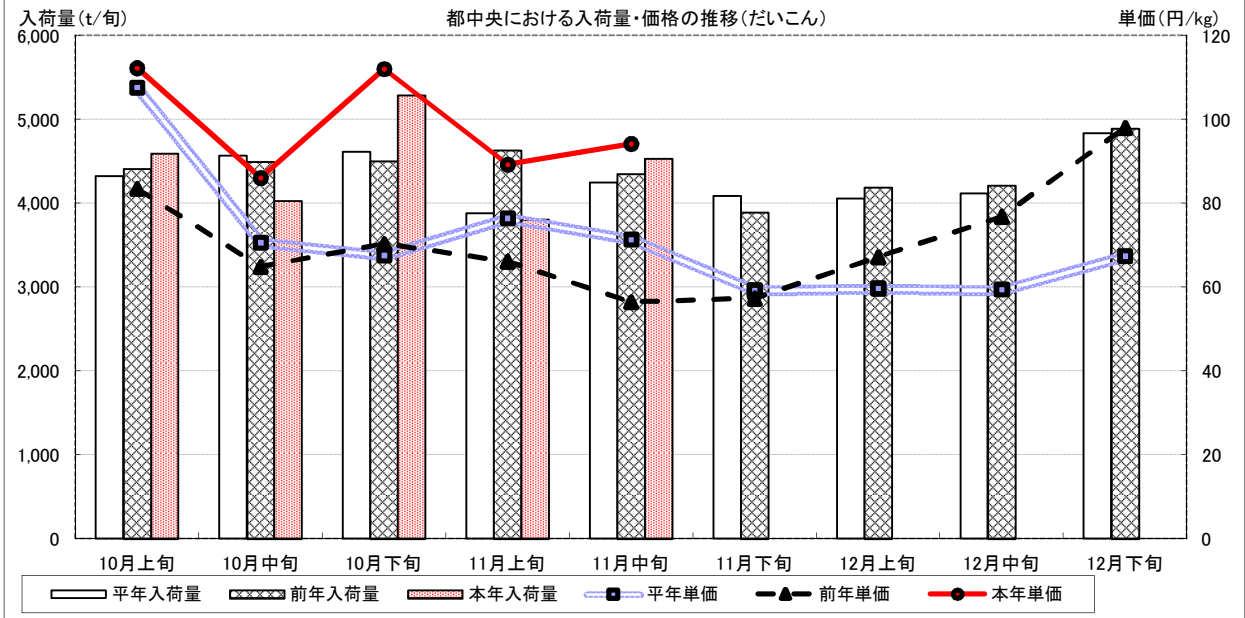
冬春トマトの前半は西南暖地産が主力となり、熊本県産が、年内は増加のペースは遅いものの順調に増加する一方で、愛知県産が天候不良の影響のため、12月後半にかけて一時的に減少する見込みです。その結果、全体として12月の入荷量は前年並が見込まれます。

価格については、関東の抑制トマトが終了に向かう中、西南暖地産が遅れたことによる品薄感で11月が高値基調となっています。12月は大きな下げ要因も無いことから高値基調が続き、平年よりも高い、前年並みとなる予想です。



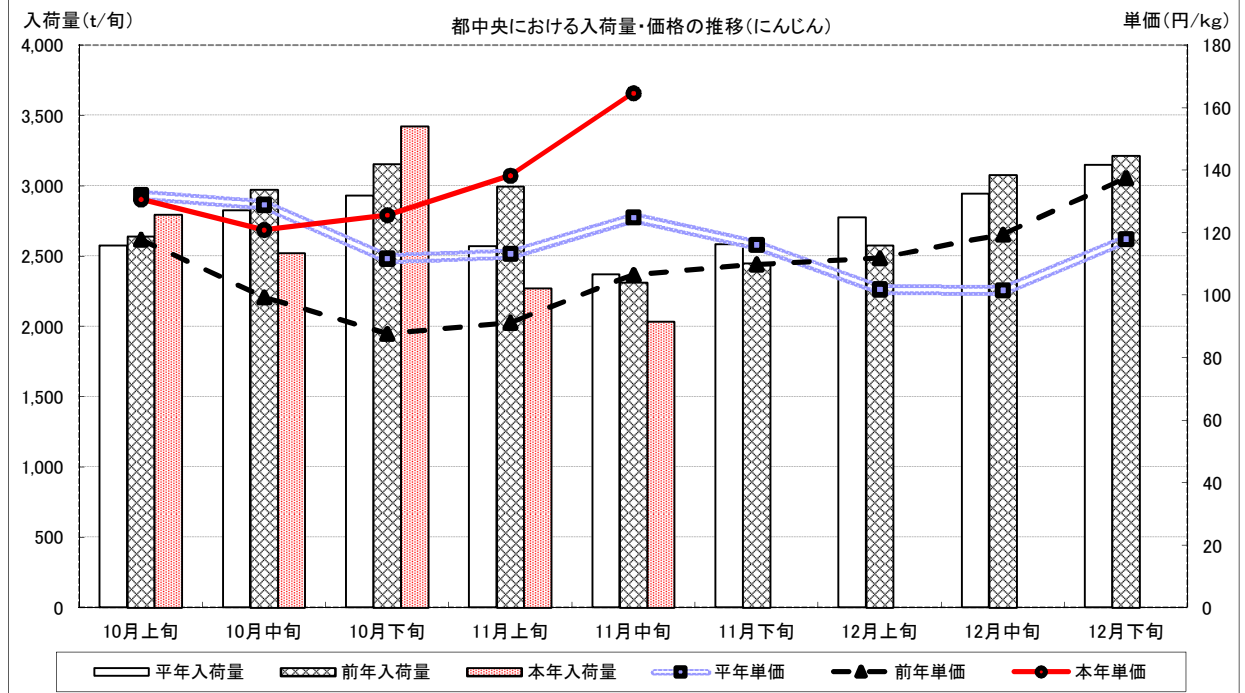
だいこん

入荷予測	14,050t(前年比105.7%、平年比107.9%)
価格予測	80円(前年比98.1%、平年比127.0%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	千葉県;生育は概ね順調。台風とその後の降雨の影響で、一部でシミ等の障害が発生したり、肥大が遅れたりしている。12月の出荷量は少なかった前年をかなり上回る見込み。 神奈川県;生育は概ね順調。台風による遅れからもほぼ回復。出荷量は、多かった前年並の見込み。



にんじん

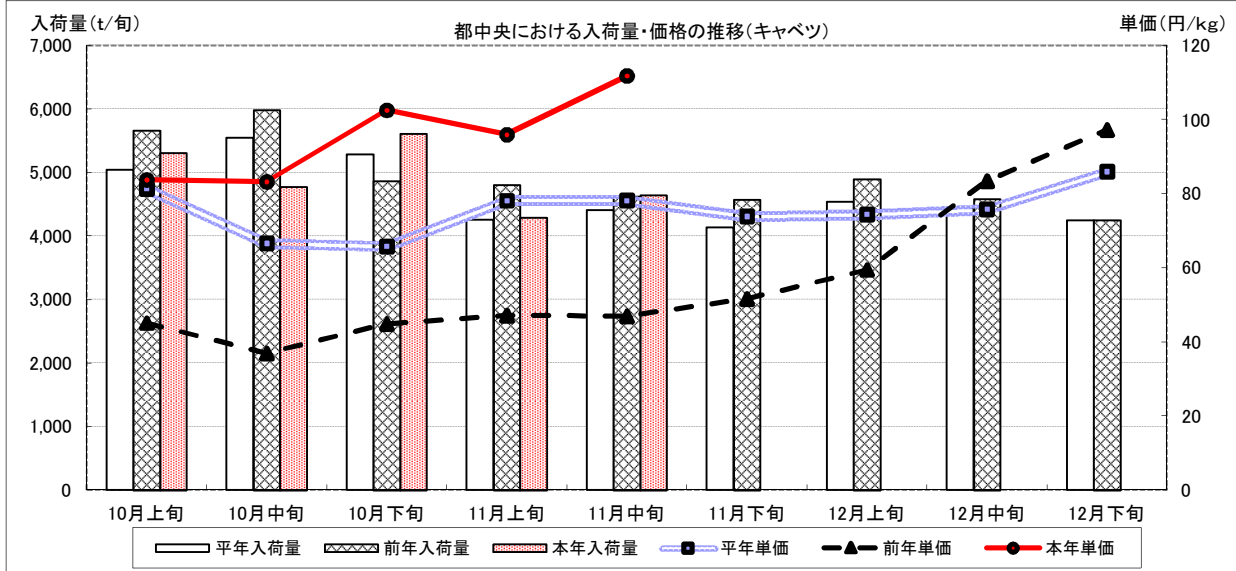
入荷予測	8,500t(前年比95.9%、平年比95.8%)
価格予測	150円(前年比121.2%、平年比140.2%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	千葉県;夏の高温と、10月の降水や日照不足の影響で生育が遅れている。平年よりやや小ぶりだが、12月に向け回復すると思われる。出荷量は前年よりやや少ない見込み。 埼玉県;夏期の高温、台風等の影響からはほぼ回復している。少なかった前年よりかなり多い見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

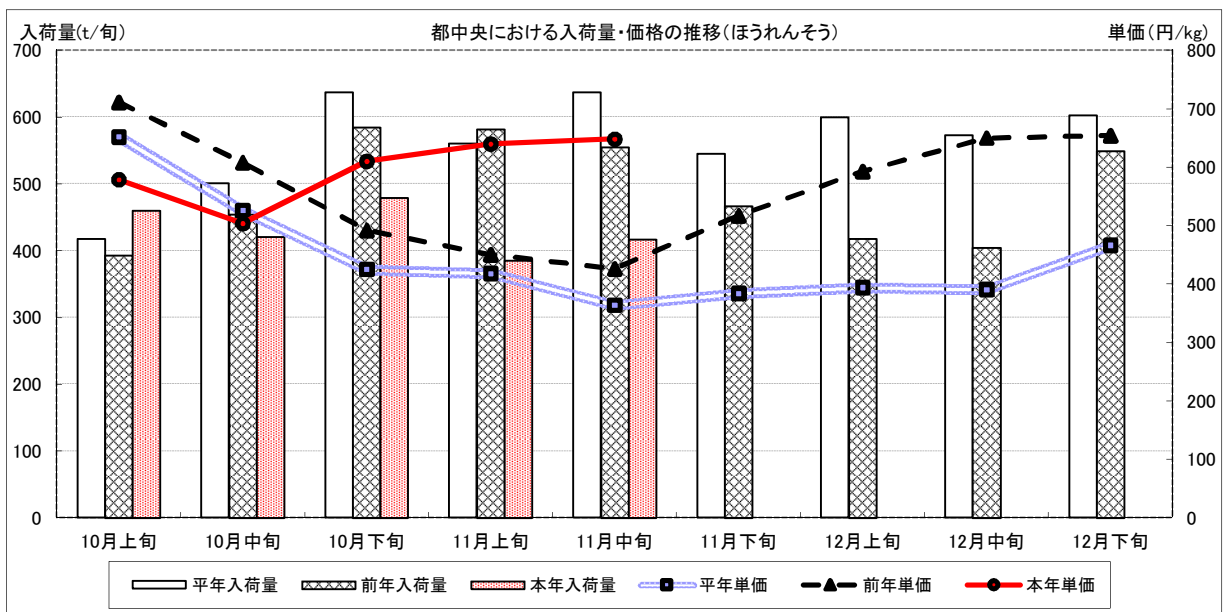
キャベツ類

入荷予測	13,850t(前年比100.9%、平年比104.7%)
価格予測	80円(前年比101.1%、平年比101.3%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:保合
主産地の概況	愛知県:台風の影響で小玉傾向だが、生育は概ね順調。出荷量は、多かった前年をやや下回る見込み。
	千葉県:台風による生育遅れも、出荷への影響は少。出荷量は少なかった前年をかなり上回る見込み。
	神奈川県:台風の影響で小玉傾向だが、生育は概ね順調。出荷量は、少なかった前年をかなり上回る見込み。



ほうれんそう

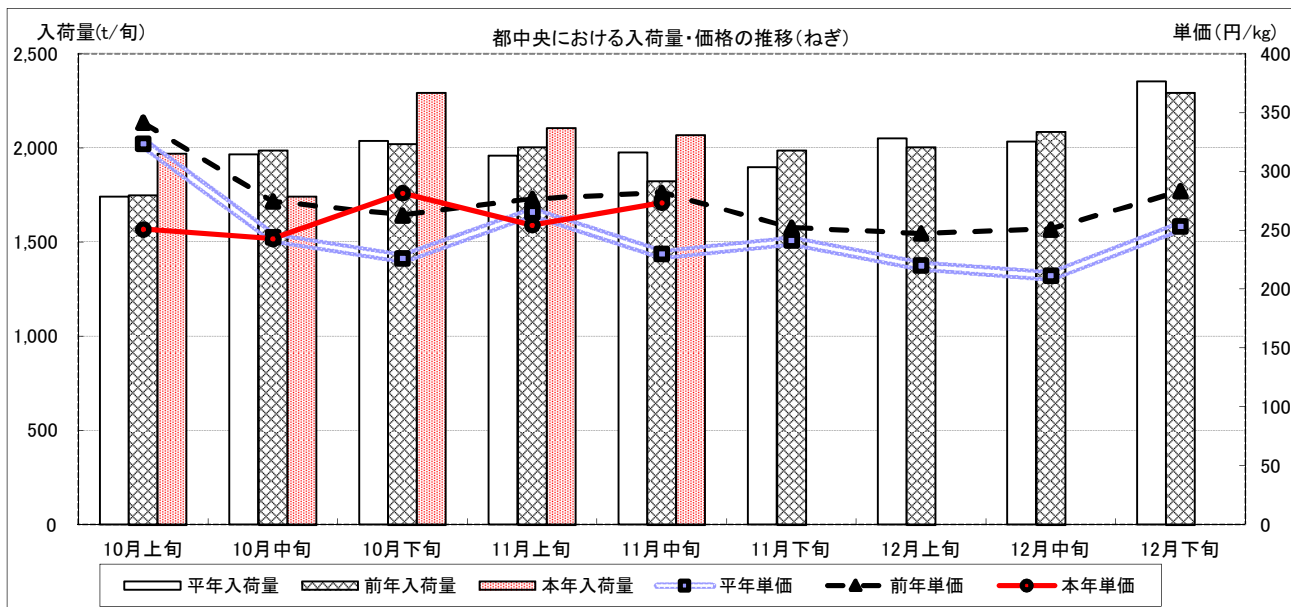
入荷予測	1,400t(前年比102.1%、平年比78.9%)
価格予測	650円(前年比102.5%、平年比155.5%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:強保合、下旬:保合
主産地の概況	群馬県:台風により露地栽培は生育不良。出荷量は、少なかった前年並みの見込み。
	千葉県:台風の影響からは回復基調。出荷量は少なかった前年並の見込み。
	埼玉県:台風等により軟弱傾向。出荷量は、少なかった前年並みの見込み。
	茨城県:台風により生育はやや不良。出荷量は少なかった前年をやや下回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

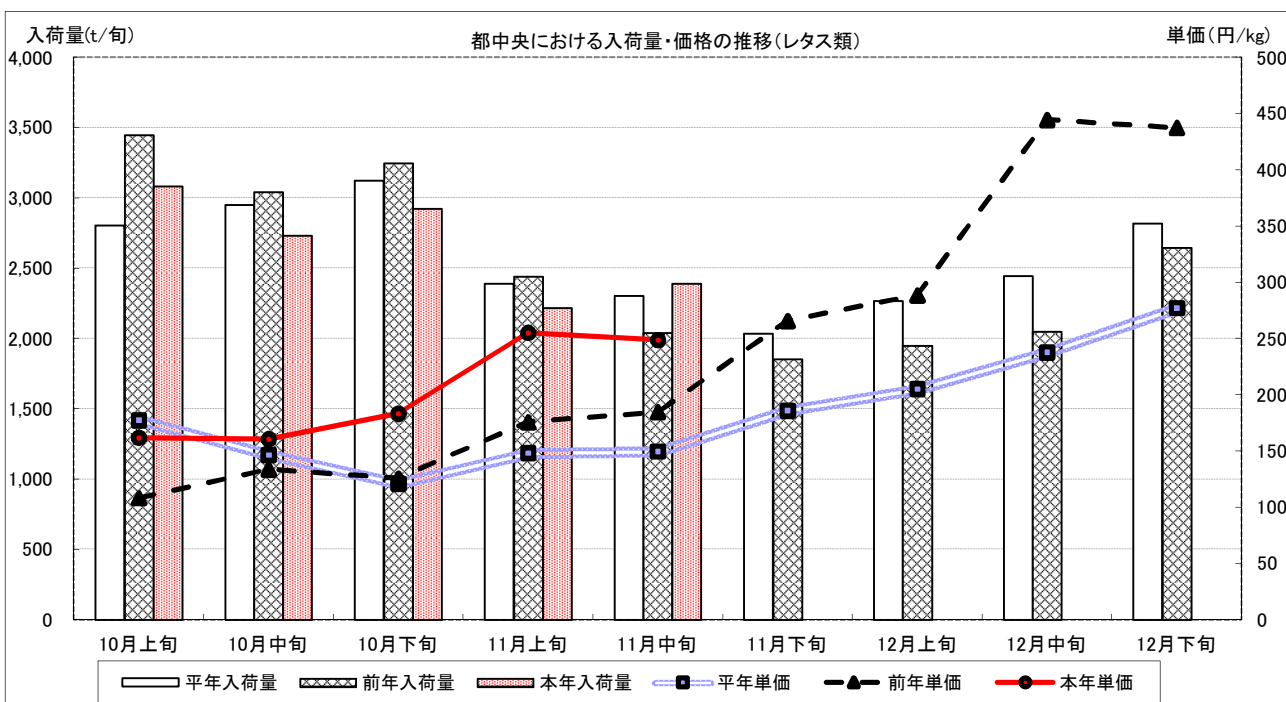
ねぎ

入荷予測	6,350t(前年比99.5%、平年比98.6%)
価格予測	250円(前年比95.6%、平年比108.7%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;強保合
主産地の概況	千葉県;台風とその後の降雨により、生育は1週間程度遅れているが回復傾向にある。出荷量は前年及び平年並みの見込み。
	埼玉県;生育は概ね順調。出荷量は前年及び平年並の見込み。
	茨城県;生育は順調。出荷量はやや多かった前年並の見込み。



レタス類

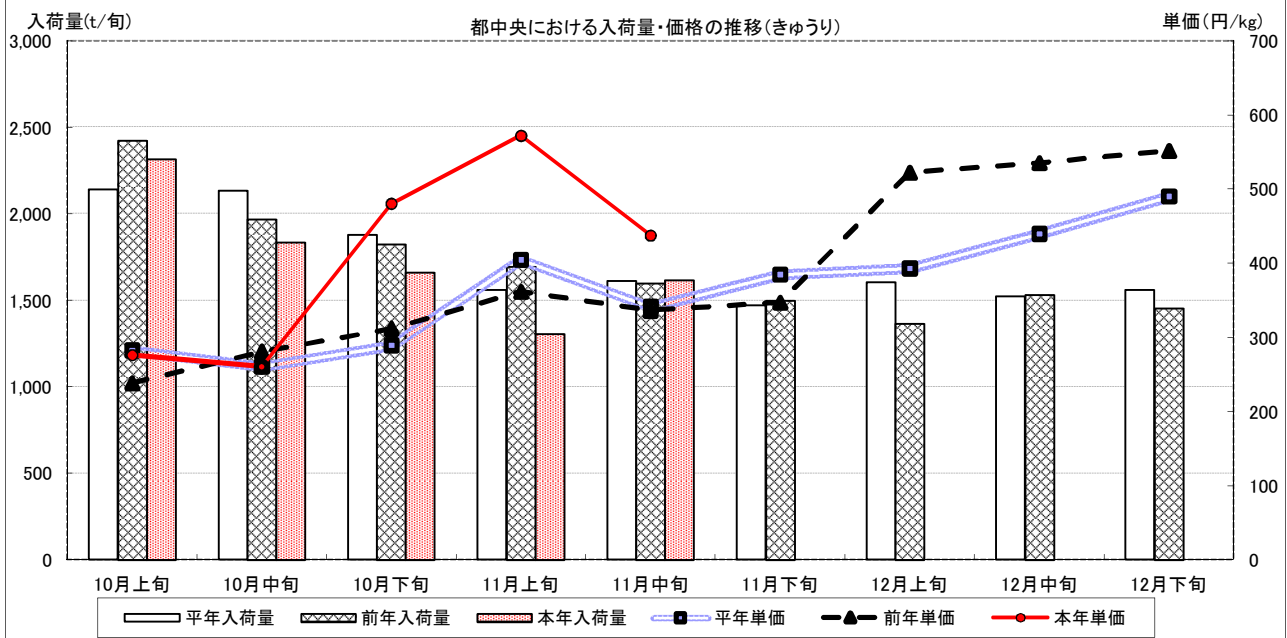
入荷予測	6,750t(前年比101.6%、平年比89.7%)
価格予測	250円(前年比63.1%、平年比102.9%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	静岡県;生育は順調。出荷量は前年及び平年並の見込み。
	兵庫県;生育は順調。出荷量はかなり少なかった前年を上回る見込み。
	茨城県;台風により、一部地域でほ場冠水があり、小玉傾向。出荷量は少なかった前年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

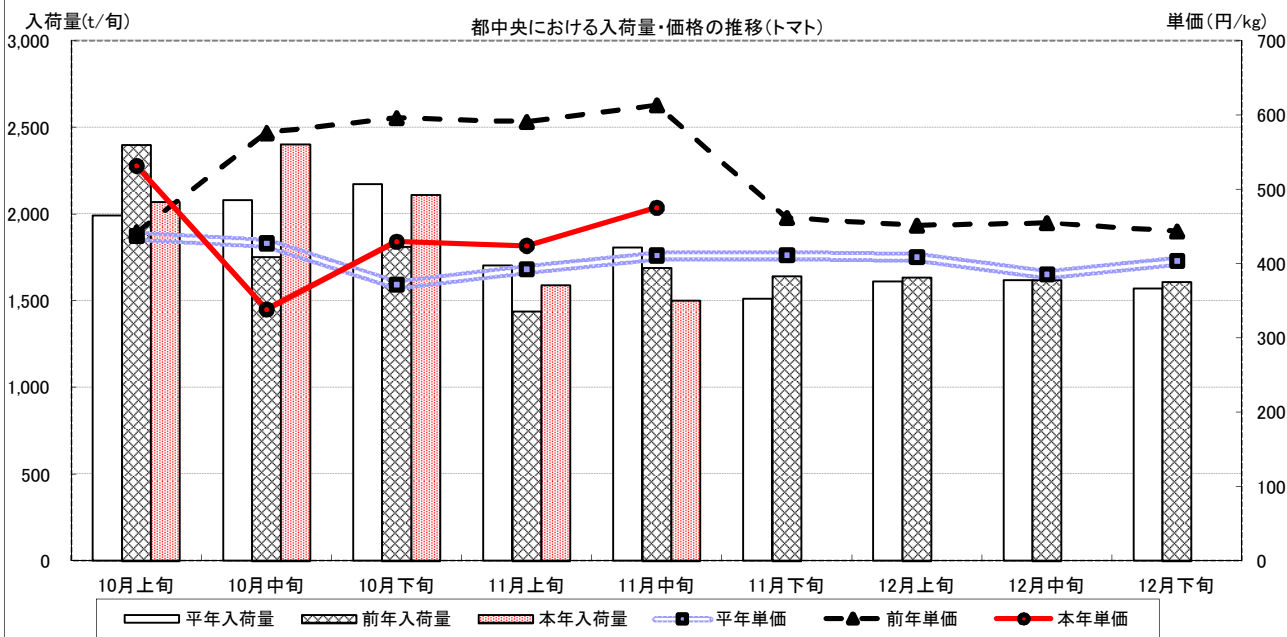
きゅうり

入荷予測	4,350t(前年比100.0%、平年比92.8%)
価格予測	470円(前年比87.6%、平年比106.6%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;強保合、下旬;強保合
主産地の概況	宮崎県;生育は順調。出荷量は多かった前年並の見込み。
	千葉県;生育は、天候不順により焼け果が発生しているものの、回復傾向。出荷量は、少なかった前年並の見込み。
	高知県;生育は順調。出荷量は少なかった前年をやや上回る見込み。



トマト

入荷予測	4,900t(前年比100.7%、平年比102.0%)
価格予測	450円(前年比100.1%、平年比112.5%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	熊本県;生育は順調。出荷量は多かった前年並の見込み。
	愛知県;生育は概ね順調。出荷量は、前年並及び平年並の見込み。
	千葉県;小玉傾向にはあるものの、生育は概ね順調。出荷量は前年並及び平年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

II 花き情報

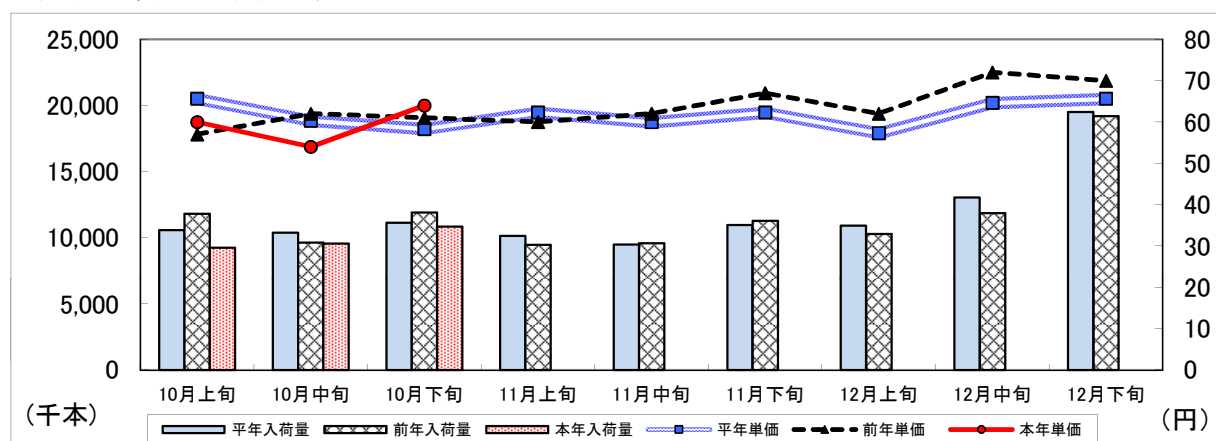
1 11月の経過（切花）

ブライダル向け等の業務需要の高まりから、相場は堅調に推移した。

(1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	高冷地の出荷が終盤を迎えたことや、前月からの曇天の影響により入荷量は減少した。
	中旬	暖地からの出荷が本格化し、入荷量は増加した。
相場	上旬	婚礼向けを中心とした業務需要の高まりから単価は上昇し、平年を上回った。
	中旬	引き続き婚礼・葬儀等の業務向けの引き合いが強く、相場は堅調に推移した。
品目等	上旬	婚礼需要からバラ・ダリヤなどブライダル向けの品目で堅調な取引となった。
	中旬	婚礼需要に加えて葬儀需要も高まったことから、菊類やストック、キンギョソウなどが堅調な相場となった。

(2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



(3) 品目別経過

(上～中旬)

バラ	「大田花き」:国内産は冷え込みに加え、重油高騰による暖房の手控えにより平年よりも入荷量が少なかった。ブライダル重要が中心で、上位から下位等級まで活発な取引となった。 「F A J」: S T D、S Pともに宴会需要を中心に堅調な取引が続いた。 「世田谷花き」:冷え込みとともに入荷量減。ブライダル需要で堅調な相場展開であった。
キンギョソウ	「大田花き」:前半は冷え込みにより短いものや軟弱なものが多く、上位等級への引き合いが強かった。後半は徐々に品質も良くなり、堅調な取引となった。 「F A J」:千葉産を中心に山形・福島などからの入荷。専門店や葬儀関係など幅広い需要で安定した販売となった。 「フラワーポート」:気温の低下とともに品質が良くなり、価格も安定した。台風の影響もあり出荷数量は少なかった。
ストック	「大田花き」:前半は安定した入荷であったが、半ばからは寒さの影響を受け減少した。価格は前半は弱含んだが、後半は、高値であった昨年には及ばないが、平年を上回る価格で推移した。 「F A J」:山形・福島産中心の入荷。葬儀関係からの引き合いが中心となった。 「フラワーポート」:業務筋からのS T系の白、薄やピンクの引き合いが強かった。
日本水仙	「大田花き」:促成栽培のものが千葉、福井より出荷開始となった。4枚葉はお稽古需要中心の引き合いとなり、その他のものは量販店中心の販売となった。 「世田谷花き」:促成栽培の出荷が少しある程度だが、引き合いは悪くなかった。

2 1 2月の見通し

カーネーション

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	12月出荷見込み		12月の ピーク			作 柄 及 び 概 況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	南房総市 鴨川市 鋸南町	22.0 100%	2,450 100%	780 100%	35	35	30	①生育は平年並であり、品質は良好である。 ②ST系とSP系がほぼ半分ずつであるが、近年はST系の割合が増加傾向である。
	香取市 東庄町	2.0 100%	300 100%	300 100%	30	35	35	①気温の低下とともに品質が良くなってきている。 ②STD品種70%、SP品種30%
愛知県	— —	2,500 107%	1,400 —	30	33	37	①順調に生育しており、低温で生育の遅れた昨年を上回る出荷量となる見込み。下旬に向けて数量は増加傾向となる。 ②エクセリア、セレッソ、シベリアなど	
市場の見通し								
大田花卉	高冷地産は出荷終了となり暖地産が中心となる。気温の低下を受け、徐々に品質が上がっていく。販売面では、下旬からの年末需要が取引の中心となる。							
世田谷花卉	中旬までは不安定な相場展開で、下旬からは年末需要に向けた取引が本格化する。							

日本水仙

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	12月出荷見込み		12月の ピーク			作 柄 及 び 概 況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	南房総市 鴨川市 館山市	35.0 100%	1,400 200%	280 200%	25	30	45	①高温乾燥で出葉が遅れたが、その後の降雨により生育が回復し、平年並となっている。出荷のピークは12月下旬の見込み。 ③鋸南町の定年帰農者を対象に、「日本水仙いきいきセミナー」を実施中。
市場の見通し								
大田花卉	上位等級を中心に安定出荷が見込まれる。販売面では年末需要を中心に活発な取引となる。							
F A J	関東産を中心にして、まとまった入荷となる。比較的安定した相場での取引が続く見込み。							

ストック

産地の見通し								
主要産地	作付面積 h a (前年比)	12月出荷見込み		12月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	館山市 南房総市 鴨川市	39.8 100%	245 100%	117 100%	20	30	50	①開花時期は平年並。草丈は12月上旬出荷分は、やや短いものが多いが、中旬以降のものは平年並に回復する見込み。 ②スタンダードはアイアン系中心、スプレーはカルテット系が中心で一部シャンテもある。
	いすみ市 勝浦市 大多喜町	2.0 100%	60 200%	60 200%	25	30	45	①昨年は低温により開花が遅れ、平年の半分程度の出荷量となったが、今年の生育は良好で、順調にあれば12月上旬から出荷が本格化の見込み。 ②カルテットシリーズが中心。
	君津市 袖ヶ浦市	0.8 100%	30 100%	30 100%	30	30	40	①10月後半からの曇天傾向により生育がやや遅れているが、12月はまとまった出荷となる見込み。 ②スプレー系カルテットシリーズ（チェリー、ホワイト、マリンが主体）
山形県	42.0 95%	1,650 115%	990 115%	35	35	30	①生育、開花は順調。12月の出荷量は昨年より多いが、概ね平年並みの見込み。 ②アイアン・カルテットシリーズ、雪波、朝波など	
市場の見通し								
大田花き	昨年のような大幅な生育遅れはないため、安定した入荷が見込まれる。販売面では前半は大きな需要はないが、後半は年末需要に向けて活発な取引となる。							
フラワーポート	高冷地産は前進気味で切り上がりは早い見込み。							

千両

産地の見通し								
主要産地	作付面積 h a (前年比)	12月出荷見込み		12月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	館山市 南房総市	6.0 100%	360 90%	160 90%	20	80	0	①夏場の高温の影響で実のつきがやや少なく、色づきも2週間程度遅れている。出荷量は昨年より1割程度減少の見込み。 ②赤実が90%、黄実が10%。

3 特ダネ・花前線

(1) Photoレポート in 大田市場



【いい夫婦の日はカスミソウ】

11月22日のいい夫婦の日に向けて、JA熊本経済連がカスミソウの販売促進キャンペーンを実施しました。

東京都中央卸売市場大田市場花き棟のショーウインドウでは、色とりどりのカスミソウの展示や、「いい夫婦の日はカスミソウの」のポスターの掲示が行われました。

また、小売店を通じて銀座周辺の飲食店等へカスミソウの配布を行うなど、市場外でも積極的なPR活動を展開しました。

【おおいたの花トップセールス】

11月22日に大分県の副知事が大田市場に会場し、これから出荷ピークを迎える大分県の花のPRを行いました。

大田花き(株)でのセリ前挨拶にはゆるキャラの「カボたん」とともに、およそ30名の関係者が並び、セリ場は熱気に包まれていました。

【本県普及員が大田市場で研修】

本県の農業事務所の花き担当普及員2名が、大田市場において研修を行いました。研修では荷受けやセリ、仲卸店頭で実習などの貴重な体験を通じて市場の業務や市場流通の実態を学んでいました。



【クリスマス商戦開始 ツリー市開催】

11月22日に大田花き(株)において、クリスマスツリーのせり市が開催されました。

当日はトナカイやサンタの衣装を着たセリ人が登場して場を盛り上げていましたが、入荷数量が多すぎたためか、後半は値崩れして100円を切る場面もあるなど、低調な取引となりました。



(2) 江戸花藝開催－葛西市場

【花と花屋の魅力を消費者へ】

11月10日に東京都中央卸売市場葛西市場で開催された「江戸花藝」で、花の魅力、そして街の花屋の魅力を消費者に伝えるための「フラワーウォーク」が開催されました。

これは花屋に客が来店したという設定で、一般から選ばれた幼児から大人までのさまざまなモデルに合わせて、数名の花屋がその場でブーケ等を作成。それをモデルが身につけて舞台を一周するというものです。

目の前で手際よく作られた華やかなアレンジを持ってモデルが舞台を歩くと、観客からは大きな拍手が起こっていました。



Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	10月				累計（H25.4月～H25.10月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	27,270	173	95	118	178,852	172
だいこん	3,618	100	84	142	20,230	86
にんじん	1,537	135	83	135	11,284	133
はくさい	2,747	70	99	125	11,526	67
キャベツ	5,281	84	102	186	34,677	78
ねぎ	863	269	100	92	3,697	264
トマト	1,256	439	125	80	10,766	316
きゅうり	1,053	298	94	112	7,898	265
ばれいしょ	1,376	106	94	132	9,935	111
たまねぎ	1,902	109	87	149	13,805	88
レタス	1,362	189	106	164	9,961	159
果実	7,389	241	84	117	45,611	283
みかん	2,309	165	89	113	3,366	239
かき類	1,425	230	81	119	1,885	246
グレープフルーツ	185	116	116	87	1,907	145
なし類	454	351	53	175	6,391	253
ぶどう類	408	691	82	119	2,015	648
いちご類	5	1,344	102	114	1,077	808
すいか類	48	312	92	198	6,778	183
メロン類	106	380	69	131	3,412	346
バナナ	598	137	65	139	4,524	151
りんご	1,249	230	125	92	4,006	251
その他	282	137	96	91	1,811	153
青果物合計	34,941	187	93	116	226,274	194

2. 花き

単位：千本（鉢）、円/本（鉢）、%

品目	10月				累計（H25.4月～H25.10月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,388	52	98	101	21,275	51
きく	806	60	94	113	7,538	57
バラ	123	51	80	94	889	53
カーネーション	289	38	90	102	2,649	45
枝物	66	79	88	101	373	92
鉢物	129	103	81	100	868	120
その他	4	108	57	192	27	134
花き合計	2,587	55	96	100	22,543	55

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

や っ ら ゃ ば 閑 話

－ 市場で安くても店頭は高い？ －

気象庁の季節予報によれば、今年の冬は全国的に厳冬となるようです。今では朝晩の冷え込みからコートを着込んで通勤するようになりましたが、思い返せば、夏は143の観測地点で観測史上最高気温を更新するという猛暑でした。

暑い夏は、みずみずしい梨が美味しい季節でもあります。今年の千葉県産幸水の状況を振り返ると、開花は平年より10日程度早く、収穫盛期も早まりました。

仲卸や小売店から「盆前にほしい」と要望されてきた千葉県産幸水なので、今年は需要期に好調な取引が行われるかと期待していました。

千葉県産幸水が最盛期となった8月上旬、九州産のピーク後半と重なり、東京都中央卸売市場への幸水の入荷量は前年比約150%となりました。しかし、量販店では、「前年実績を基に」販売計画を立てていたとのことで、店の棚に梨のスペースを十分とれず、店頭へ流れなかった幸水が大田市場にあふれ、軟調な相場となりました。

さらに、事前に設定したギフト価格とそろえるために、店頭小売価格を値下げできず、卸売価格は下がっても、消費者は高くて食指が動かない状況になりました。

産地としては、出荷が早まるという情報を発信していたつもりでしたが、量販店の販売計画に組み込まれるまで十分に届いていなかったことで、旬の幸水が販売しづらくなってしまいました。

食味については良好で、仲卸からも「やっぱり千葉の梨はうまいね。お客様の評価も良いよ。」との声をいただいていた。出荷情報が量販店まで密に伝わり、生産状況に合った販売計画が立てられていたら、より多くのお客様に千葉の美味しい梨を味わってもらえたかと思うと、残念な思いです。

「今までにない」気象条件が続く中、「前年と同じ様に」農産物を出荷することは困難です。情報を「店頭まで伝える」ためにやるべきことは何か、頭を悩ませつつ、日々の業務に向き合っています。

(パソコンメガネ)

首都圏掲示板



元気な千葉をアピール！千葉県秋冬野菜出陣式

今年の千葉県秋冬野菜出陣式では、千葉県野菜の新鮮さ、品目の多彩さを流通関係者に印象付けるため、知事と県内各産地の若手生産者によるPRを行いました。

集まった9名の若手生産者が、それぞれの地域の販促資材や試食品を配布するとともに、代表者3名がマイクを持ち、堂々とした姿で、会場いっぱい集まった流通関係者に産地を紹介し、自らの想いを伝えました。

試食品は「旬菜鍋」「温野菜サラダ」「にんじんグラッセ」「にんじんジュース」を提供し、新鮮な千葉県野菜の美味しさを伝えるとともに、出陣式の最後には、各産地の野菜を手に「エイ、エイ、オー！」の三唱を行い、知事を先頭に、地域を超えて、元気な千葉県農業の姿をアピールしました。



若手生産者代表がそれぞれの言葉で農業に対する想いを話しました



会場が一体となった「ときの声」



多彩な千葉県青果物を一堂に展示



熱々の旬菜鍋を提供するキッチンカーの前は、終始行列ができました



3産地合同！千葉県産秋冬にんじん試食宣伝

11月29日、東京都中央卸売市場大田市場で、千葉県の野菜産地が連携した初めての取組として、秋冬にんじんの合同試食宣伝を実施しました。

これは、大口需要に対応した産地づくりが求められるなか、JAの枠を超えた産地づくりへの第一歩として打ったものです。JAいんば、JA富里市、JA山武郡市の3産地から、早朝より多数の関係者が駆けつけ、協力して試食品の配布や声掛けを行い、「千葉は1つの産地」というイメージを買参人に印象付けました。

試食宣伝後の情報交換会では、東京青果(株)の山田取締役から「オール千葉で、将来的には1日4万ケース、100日で400万ケース出荷の産地となり、市場での絶対的な主導権を握ってほしい」との声を頂き、主産地として千葉県の今後に期待が寄せられています。



各産地の女性がにんじんグラッセを配布
靴下もにんじん色です



早朝より、各産地から多くの関係者が
集まりました



LinQもPR！福岡県知事トップセールス

11月29日、東京都中央卸売市場大田市場で行われた福岡県知事トップセールスでは、九州発アイドルグループ「LinQ」も参加し、あまおうを中心とした福岡の野菜・果実をPRしました。

買参人の中からは、「LinQの配っているあまおうがほしい」という声が聞かれ、あまおうを手にした姿を写そうと多くのカメラが向けられるなど、アイドル起用があまおうのPR効果を高めていました。

御当地アイドルブームの中、その人気にあやかって農産物をPRしようとする取組が増えています。



小川知事とLinQメンバー